

こころる便り

第252号

令和3年3月

〒679-1434
兵庫県たつの市新宮町大屋六六八十二
株式会社 新宮運送グループ
代表/木南 一志
kininami@shingu.co.jp
電話 079-1-75-1212



新宮運送ホームページ

素直に生きる

春が近づいてきました。ワクチン接種も医療関係者から動き始めて、少しずつ変わっていく気が感じられます。しかしながら、気を緩めるとなく健康維持のために基本である「手洗い・うがい・免疫力アップ」を続けてまいりましょう。中学生の時に購入した「PH道をひらく」は、

私にとって最も古い愛読書です。今も無倦会の仲間と共に読んで感想を述べています。経営の神様といわれた松下幸之助は、素直という言葉

を提唱してきました。素直というのは「はい。はい。」と言われるままに従うことではありません。

本文を少し紹介すると、

素直さを失ったとき、逆境は卑屈を生み、順境は自惚れを生む。逆境、順境そのいずれをも問わぬ。それはその時のその人に与えられた一つの運命である。ただその境涯に素直に生きるがよい。

素直さは人を強く正しく聡明にする。逆境に素直に生き抜いてきた人、順境に素直に伸びてきた人、その道程は異なっても、同じ強さと正しさと聡明さを持つ。

おたがいに、とらわれることなく、甘えることなく、素直にその境涯に生きてゆきたいものである。

あるがままをしつかりと素直に受け止めることで、自分にとってそれがいかなる課題であつても、真直ぐに実力となっていくことを示されています。与えられた環境を他の人の責任にしたところで、状況は変わりません。雨の日に晴れたらよかつたのにと空をいくら睨んでみても天気が変わることはありません。

素直に生きることは、簡単に見えてとても難しいことでもあるのです。あるがままを受け入れることのできる自分を作らなくてはなりません。それは、日々の仕事を通じて本物になる努力を重ねていけば、誰でもがたどり着くことのできる境地でもあるのです。簡単だと分かっているにも実行に移す人は少なく、実行しても継続していく人はほぼいません。

自分を育てていく責任者は自分しかいません。厳しい時代だからこそ、実力を身につけるチャンスと考えて、やるべきことを小さなところから始めていきましょう。そんなあなたを桜たちも応援してくれるはずですよ。

コロナ禍があつたからこそ、と言える人生を歩んでいきたいものです。

被災地にこころを寄せながら

木南 一志 拝

尋常小學校修身書 卷六 兒童用

第十二課 公益

フランクリンは自分の住んでゐるフィラデルフィアをりつぱな所にするためにいろいろと力を盡しました。フランクリンは知人と相談し、資金を出して圖書館をこしらへました。これがもとで方々に同じ様な圖書館が出来て、そのおかげでこの地方の人々の知識がだん／＼進んで來ました。フランクリンはまた新聞紙を發行しました。その頃の新聞紙の記事には間違や無益なことが多かつたが、フランクリンは正しい有益な記事を自分の新聞紙に載せたので、大そう世間のためになりました。

またその頃は一般に消防の方法が不十分でしたから、火事があると、きつ／＼その度に大きな損害がありました。そこでフランクリンは、火事の豫防法を調べ、それを印刷して配りました。又同志の者を集めて消防組を作り、火事があるとすぐにかけて消防につとめることにしました。かやうな消防組がだん／＼出來たので、フィラデルフィアでは火事の損害が少くなりました。フランクリンはまた工合のよいストーブを發明したので、



「專賣特許を願ひ出ではどうか。」と言つてすすめる友人もありましたが、「廣く行渡れば人々のためになることだから。」と言つてきき入れませんでした。其の外フランクリンは、寄附金を集めてフィラデルフィアにはじめて中學校を立てたり、有益な曆を工夫して發行したり、街路を改良したり、病院を開いたりして、公益の爲に力を盡しました。中でも電氣を研究して、雷が電氣の作用であることを證明し、避雷針を發明して廣く世人を益したことは有名な話です。

NPO法人 愛ランド様の協力で障害を持つ皆さんが宛名貼り、封入作業をしてお届けさせて頂いていただいております。